

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

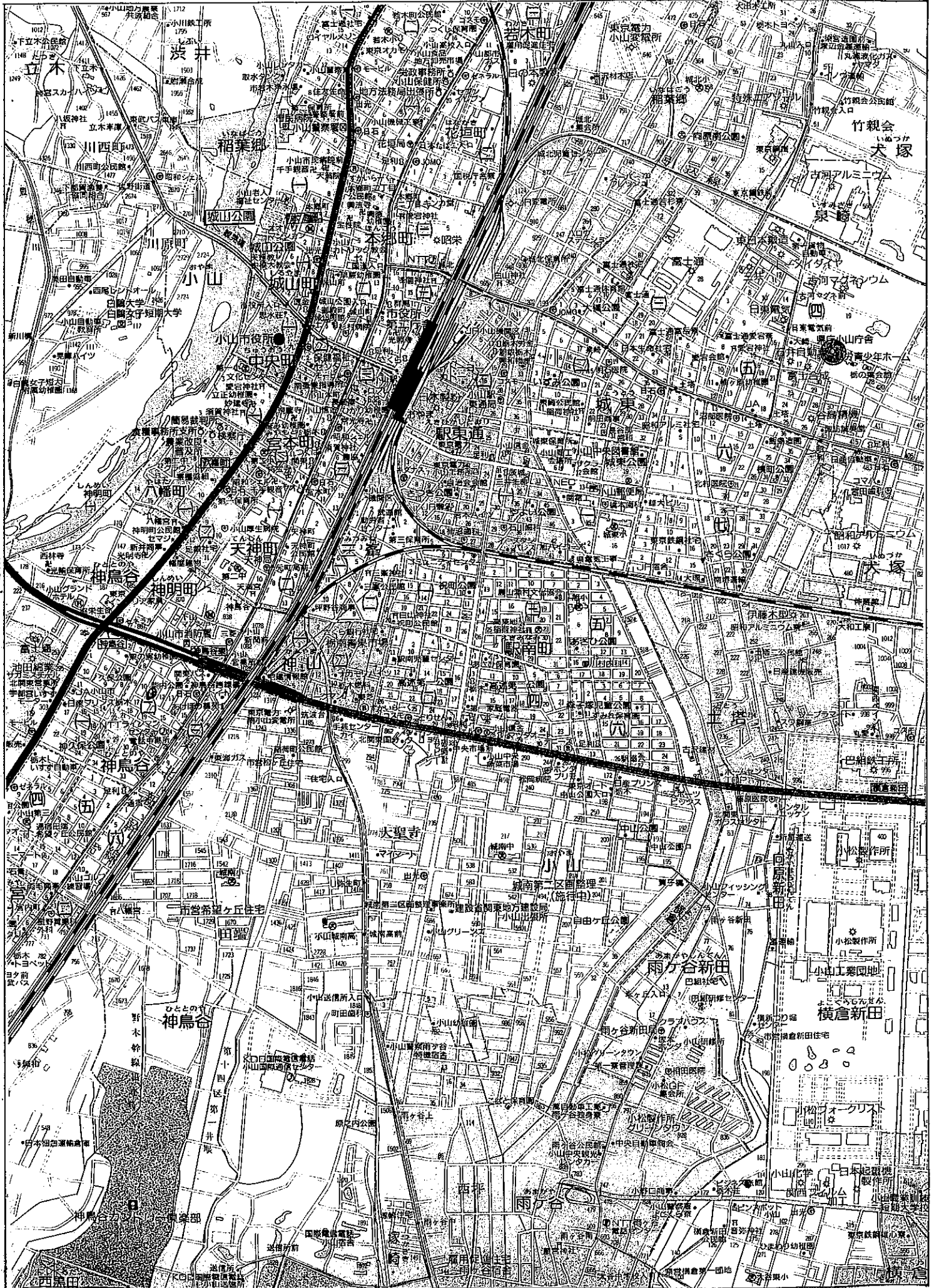
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

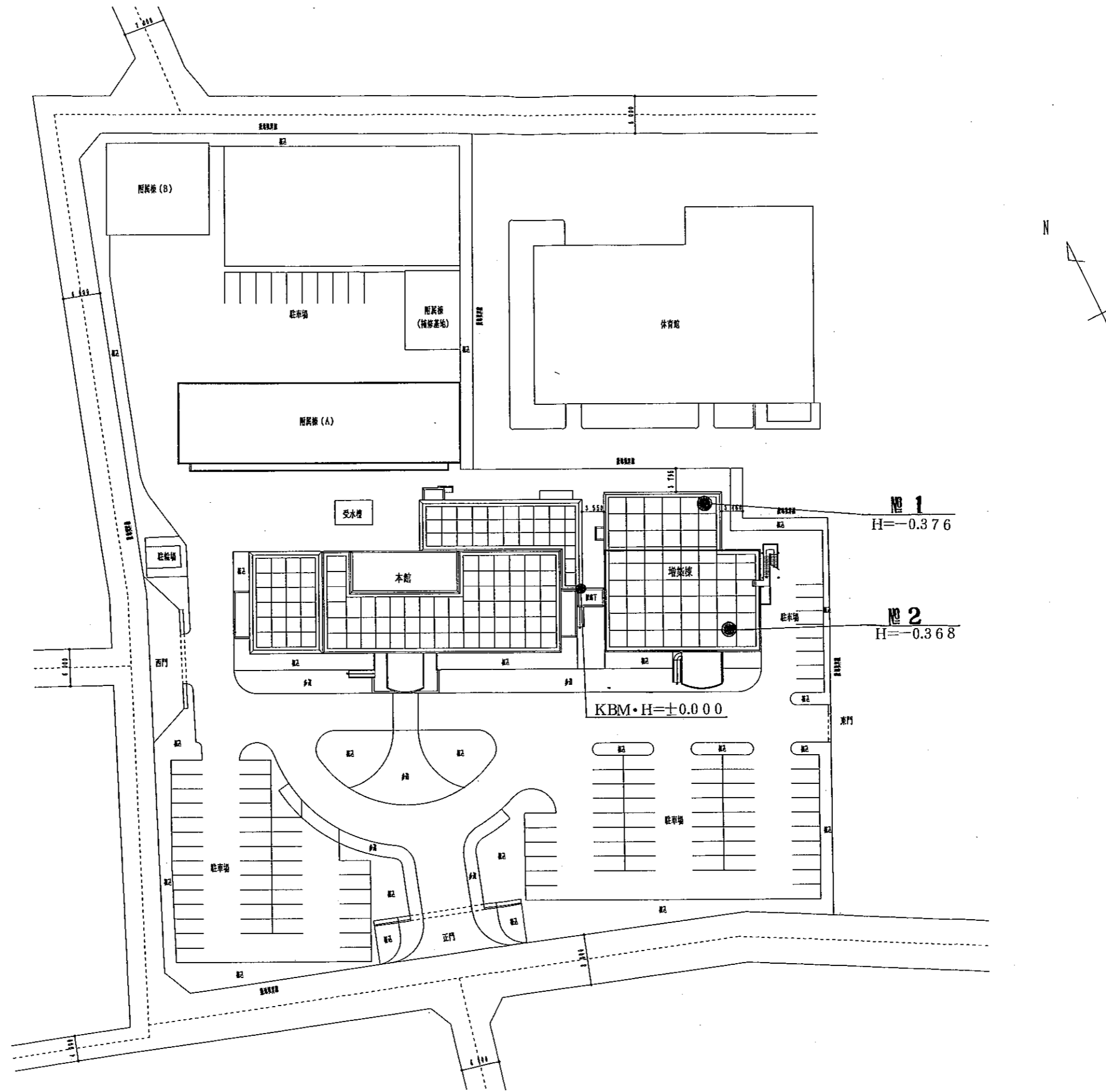
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

案内図

●.....調査地





土質柱状図 報告用紙

調査名・調査地点 栃木県小山合同庁舎増築工事地質調査標

高さ 標 高 1 - 0.376 m

調査年月日 9 年 5 月 6 日 ~ 年 5 月 8 日

ボーリング孔：A6

1 孔内水位 GL-2.30 m

調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察		土質名	色調	記録	標準貫入試験			N 値	試験採取
				土質記号	土質名				深さ m	打撃回数 / 貫入量 cm	10 cm ごと 打撃回数		
1	1.77	1.40	1.40	埋	暗土	灰	暗	上層アスファルト層 10 cm, 0.35 m まで 碎石, レキ, 産廃, 粘性土の混合土.	3	32	1	1.15	
2	2.12	1.75	0.35	表	暗土	褐	暗	風化ローム, 攪拌したローム, 混じり.	2	18	14	2.15	平均
3	2.87	2.50	0.75	軽	土	灰	茶	腐植物, スコリア混入, 腐植石散在, 若干シルト性, 若干シルト性.	32	33	1	3.15	
4	3.07	2.70	0.20	△△△	石	灰	黄	スコリア混入, 含水状.	1	33	1	3.48	
4	4.17	3.80	1.10		シルト質ローム	褐	茶	水分, 浮石混入.	1	32	1	4.15	
4	4.67	4.30	0.50		シルト質粘土	灰	黄	浮石混入, 含水状.	32	32	1	4.47	
5	5.37	5.00	0.70		腐植質粘土	褐	黒	腐植物, 有機物混入, 酸化性強い, 有様腐状.	9	30	4	5.15	
6	6.17	5.80	0.80		粘	灰	暗	若干砂分混入, 酸化性強い.	8	30	3	6.15	
7								腐植物少量混入, 乾燥固状 (上層), 中層部付近にシルト砂分, 不規則状薄層に, 若干下部に褐色.	11	30	4	7.15	
8	8.17	7.80	2.00		砂質シルト	灰	暗	石炭砂多量混入, 若干砂分混入.	29	29	9	8.15	
9	9.32	8.95	1.15		細	灰	黒	シルト質, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	30	30	9	8.45	
9								シルト質, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	15	30	5	9.15	
9								シルト質, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	30	30	5	9.45	
10					シルト混り細砂	灰	暗	シルト層状に, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	33	33	9	10.15	
10								シルト層状に, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	30	30	9	10.45	
11								浮石粒多量混入, 14.00 ~ 14.20 m.	48	48	15	11.15	
11								粗砂, 浮石多量混入, 粗砂, 浮石多量混入.	30	30	15	11.45	
12								部分的に細砂混入, 状に, 若干砂分混入.	30	30	9	12.15	
12								部分的に細砂混入, 状に, 若干砂分混入.	30	30	9	12.45	
13								全体的に粒径不均一.	31	31	9	13.15	
13								全体的に粒径不均一.	30	30	9	13.45	
14								全体的に粒径不均一.	23	23	5	14.15	
14								全体的に粒径不均一.	30	30	5	14.45	
15								全体的に粒径不均一.	35	35	10	15.15	
15								全体的に粒径不均一.	30	30	10	15.45	
16					中	灰	黒	シルト層状に, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	31	31	10	16.15	
16								シルト層状に, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	30	30	10	16.45	
17	17.07	16.70	7.00		砂	灰	黒	シルト層状に, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	27	27	10	17.15	
17	17.82	17.45	0.75		シルト混り細砂	灰	暗	シルト層状に, 若干砂分混入, 若干砂分混入.	30	30	10	17.45	

備考:

試験採取方法の記号

- デニソン型サンブラー
- ⊕ フォールサンブラー
- シンウォールサンブラー
- × その他



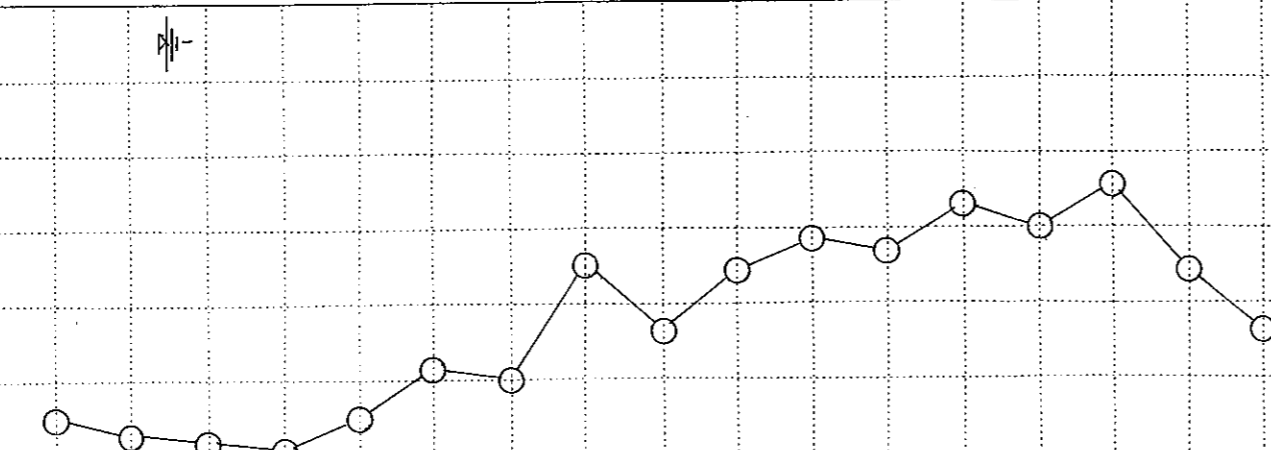
土質柱状図 報告用紙

調査名・調査地点 栃木県小山合同庁舎増築工事地質調査 標高 0.368 m 調査年月日 9年5月6日～ 年5月8日

ボーリング孔：6

2 孔内水位 GL - 2.50 m 調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	現場土質名	観察色調	記録	標準貫入試験			試験値	試料採取	
								深さ m	打撃回数 10 cm 20 cm 30 cm	貫入量 cm		試料番号	採取方法
1	1.86	1.50	1.50	X	埋	暗	上層アスファルト厚10cm 以混リローム主体 下部黒褐色呈し、表土 層攪乱。	1.15 1.45	5 30	2 2	2		
2	3.16	2.80	1.30	〰〰〰	土	暗	腐植物、スコリア混入 軽石点在。	2.15 2.45	3 30	1 1	1		
3	3.46	3.10	0.30	△△△	石	茶	スコリア混入、金水(伏)	3.15 3.50	2 35	1 23	12		
4	3.96	3.60	0.50	〰〰〰	土	茶	腐植物、有機物少混 入、若干シラ性帯在。	4.25 4.48	1 23	1 23			
5	4.76	4.40	0.80	〰〰〰	粘土	黄茶	浮石混入、火山性強 い金水(伏)。	5.15 5.48	5 33	2 16	7		
6	5.46	5.10	0.70	〰〰〰	粘	黒	腐植物、有機物混入 若干砂分混入。	6.15 6.45	11 30	4 3	4		
7	5.96	5.60	0.50	〰〰〰	土	暗緑	浮石散在。	7.15 7.45	10 30	3 4	3		
8	7.36	7.00	1.40	〰〰〰	砂莫シルト	暗	腐植物少混入 砂分不規則に分布層 に接有。	8.15 8.45	25 30	8 8	9		
9	8.26	7.90	0.90	〰〰〰	シルト混細砂	暗	浮石粒多混入。 小粒点在。	9.15 9.45	17 30	8 6	3		
10				〰〰〰			部分的にシルト分混入 粗細粒砂多混入。	10.15 10.45	24 30	6 7	11		
11				〰〰〰			所々細砂状呈す。 全体に粒径不均一。	11.15 11.45	29 30	8 10	11		
12				〰〰〰				12.15 12.45	28 30	7 10	11		
13				〰〰〰				13.15 13.45	32 30	9 11	12		
14				〰〰〰				14.15 14.45	30 30	9 9	12		
15				〰〰〰				15.15 15.45	26 30	10 13	13		
16				〰〰〰				16.15 16.45	24 30	7 8	9		
17	17.66	17.30	0.40	〰〰〰	中シルト	黒	腐植物少混入。	17.15 17.46	17 31	11 4	11		
18	17.82	17.46	0.16	〰〰〰	シルト	暗	腐植物少混入。 砂分不規則に分布						



備考：

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ シンウォールサンプラー
- ⊗ フォイルサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- × その他